

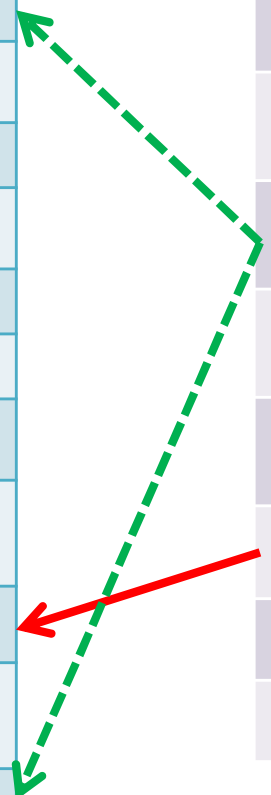
# 専門研修(地域保育コース)カリキュラム案と基本研修との比較

## 【専門研修(地域保育コース)】 ※共通

科目名	時間数
乳幼児の発達と心理	90分
食事と栄養	60分
小児保健Ⅰ	60分
小児保健Ⅱ	60分
心肺蘇生法	120分
保育環境の整備	60分
安全の確保とリスクマネジメント	60分
家庭的保育補助者・保育従事者の職業倫理と配慮事項	90分
子ども虐待	60分
気になる行動をする子どもへの対応(0~2歳児)	90分
乳幼児の生活と遊び	60分
グループ討議	90分
実施自治体の制度について(任意)	60~90分

## 【基本研修】

科目名	時間数
子ども・子育て家庭の現状	60分
子ども家庭福祉	60分
子どもの発達	60分
保育の原理	60分
対人援助の価値と倫理	60分
子ども虐待と社会的養護	60分
子どもの障害	60分
演習	60分



(注)基本研修と専門研修(地域保育コース)で対象児童の年齢等が違うことに留意が必要

時間数：7時間+演習(1時間)

時間数：専門研修(地域保育コース(共通)) 16時間~16.5時間

## (参考) 基本研修の科目・内容(素案) ※H26.10.17時点

科目名	区分	時間数	内 容	目 的
1. 子ども・子育てに関する制度や社会状況における子育て支援事業の役割を捉えるための科目				
①子ども・子育て家庭の現状	講義	60分	<子育て家庭(対人援助を行う対象)に対する理解> ①子どもの育つ社会・環境 ②子育て家庭の変容 ③ワークライフバランス	①子ども・子育て家庭と家庭生活を取り巻く社会的状況について理解する。 ②家庭の意義と多様な子ども・子育て家庭のニーズについて理解する。 ③子ども・子育て家庭の支援について理解する。 ④子育て家庭の貧困や非行などの背景の概要について理解する。
②子ども家庭福祉	講義	90分	<子育て支援制度の理解> ①子ども・子育て支援新制度の概要 ②子ども家庭福祉施策の理解 ③子ども家庭福祉に係る資源の理解	①子ども家庭福祉施策・制度の現状と課題について理解する。 ②多様なニーズに対応する子育て支援サービスの現状と課題について理解する。 ③児童福祉施設等と専門職の役割を理解する。 ④地域の子ども・子育て支援の体制の現状と動向を理解する。
2. 支援の意味や役割を理解するための科目				
③子どもの発達	講義	60分	<子ども(対人援助を行う対象)に対する理解> ①発達への理解 ②発達への援助 ③胎児期から青年期までの発達 ④子どもの遊び	①子どもの発達の概要について理解する。 ②子どもの発達について発達観(「研修内容の構造」の視点(別紙))について理解する。 ③生涯発達の概要について理解する。 ④子どもの発達に応じた援助の基礎について理解する。 ⑤「遊び」の意義と「遊び」の質について理解する。
④保育の原理	講義	60分	<子育て支援(対人援助)を行うための援助原理の理解> ①発達・成長の保障 ②情緒の安定 ③生命の保持	①発達・成長過程に応じた保育の基礎について理解する。 ②情緒の安定と生命の保持に係る保育の基礎について理解する。 ③子育て支援事業における安全対策の必要性、危機管理の概要について理解する。

## (参考) 基本研修の科目と内容(素案) ※H26.10.17時点

科目名	区分	時間数	内 容	目 的
⑤対人援助の価値と倫理	講義	60分	<p>&lt;子育て支援(対人援助)を行うための援助原理の理解&gt;</p> <p>①保護者・職場内・他組織との連携・協力                      ②守秘義務・個人情報の保護                      ③子どもの最善の利益                      ④利用者主体                      ⑤対象者の尊厳の遵守</p>	<p>①対人援助の価値について理解する。                      ②保護者・関係者・関係機関との連携・協力の必要性を理解する。                      ③対人援助の倫理についての理解する。                      ④子どもの権利擁護の基本的視点を理解する。                      ⑤子育て支援員(仮称)の役割と倫理について理解する</p>
3. 特別な支援を必要とする家庭を理解するための科目				
⑥子ども虐待と社会的養護	講義	90分	<p>&lt;子育て支援(対人援助)を行うための援助原理の理解&gt;</p> <p>①子ども虐待と影響                      ②虐待の発見と通告                      ③虐待を受けた子どもに見られる行動                      ④子どもの権利を守る関わり                      ⑤社会的養護の現状</p>	<p>①子ども虐待とその影響(虐待を受けた子どもに見られる行動など)を理解する。                      ②虐待を受けたと思われる子どもを発見した際の基本的な対応の概要について理解する。                      ③子どもの権利擁護の概要について理解する。                      ④社会的養護の意義と現状・実施体制の概要について理解する。                      ⑤社会的養護を必要とする子どもや家庭の状況について理解する</p>
⑦子どもの障害	講義	60分	<p>&lt;子育て支援(対人援助)を行うための援助原理の理解&gt;</p> <p>①障害児支援制度の理解(合理的配慮を含む)                      ②障害特性に応じた関わり方・専門機関との連携                      ③障害児支援サービス等の理解</p>	<p>①障害特性について概要を理解する。                      ②障害児支援制度の概要について理解する。                      ③障害特性に応じた関わり方や専門機関との連携の概要を理解する。                      ④障害児支援サービス等の現状について理解する。</p>

7科目 7時間(420分)